

【アセスメント・ポリシー】

有明教育芸術短期大学では3つのポリシー（ディプロマ、カリキュラム、アドミッション）に基づき、機関レベル（短期大学全体）、教育課程レベル（学科）、科目レベル（授業・科目）の3段階で学修成果を判定・評価する方法を以下のように定めています。

1. 機関レベル（短期大学全体）

学生の志望進路に対する就職率、資格・免許取得率、資格・免許を活かした専門領域への就業率などから、機関レベルでの学修成果達成状況を測る。

2. 教育課程レベル（学科）

資格・免許の取得状況、単位修得状況、GPA、学修行動状況などから、教育課程レベルでの学修成果達成状況を測る。

3. 科目レベル（授業・科目）

シラバスに掲示された学修目標に基づく評価、授業アンケートなどから、科目レベルでの学修成果達成状況を測る。

4. 判定・評価方法

具体的な判定・評価方法は次のとおりとする。

	【入学前・入学時】 アドミッション・ポリシーを 満たす人材かどうかの判定	【在学中】 カリキュラム・ポリシーに則って 学修が進められているかどうかの 評価	【卒業時・卒業後】 ディプロマ・ポリシーを満たす人 材になったかどうかの判定
機関レベル	・入学試験	・休学率 ・退学率 ・学修行動調査 ・大学生生活満足度調査	・卒業率 ・就職率 ・専門領域への就業率 ・学位授与数 ・大学生生活満足度調査 ・卒業生アンケート調査 ・雇用先アンケート調査
教育課程レベル	・入学前レポート ・新入生研修	・G P A ・休学率 ・退学率 ・修得単位数 ・履修カルテ ・カリキュラムマップに基づく 学修評価 ・学修行動調査 ・外部テスト	・G P A ・資格・免許取得状況 ・単位修得状況 ・卒業生アンケート調査 ・就職率 ・学位授与数 ・リカレント教育のブラッシュ アップ研修
科目レベル	・入学前学習	・成績評価 ・授業評価アンケート ・学修ポートフォリオ	